



## 2024年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月29日

上場会社名 ナトコ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4627 URL <https://www.natoco.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷太一  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山本豊 TEL 0561-32-2285  
四半期報告書提出予定日 2024年3月15日 配当支払開始予定日 ー  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年10月期第1四半期の連結業績（2023年11月1日～2024年1月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第1四半期	4,877	1.6	178	△25.3	181	216.6	127	361.0
2023年10月期第1四半期	4,798	1.4	239	△31.6	57	△84.6	27	△89.9

(注) 包括利益 2024年10月期第1四半期 146百万円 (ー%) 2023年10月期第1四半期 △134百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年10月期第1四半期	16.95	ー
2023年10月期第1四半期	3.68	ー

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第1四半期	28,418	22,673	79.8
2023年10月期	28,840	22,753	78.9

(参考) 自己資本 2024年10月期第1四半期 22,673百万円 2023年10月期 22,753百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年10月期	ー	20.00	ー	30.00	50.00
2024年10月期	ー	ー	ー	ー	ー
2024年10月期（予想）	ー	25.00	ー	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年10月期の連結業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	10,300	5.3	540	3.1	580	48.9	385	73.0	51.00
通期	21,500	6.6	1,450	15.7	1,460	7.3	1,000	5.1	132.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年10月期 1 Q	8,144,400株	2023年10月期	8,144,400株
② 期末自己株式数	2024年10月期 1 Q	595,055株	2023年10月期	595,055株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年10月期 1 Q	7,549,345株	2023年10月期 1 Q	7,546,339株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2023年11月1日～2024年1月31日)における世界経済は、中国経済の減速、長期化するウクライナ情勢や中東情勢の緊迫化など地政学リスクの高まり等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

わが国経済は、経済活動の正常化が進み、個人消費に持ち直しの動きが見られ、緩やかな回復傾向が続いておりますが、国際情勢が一段と不安定となっており、原材料価格やエネルギー価格の高騰、物価の上昇等、引き続き予断を許さない状況であります。

このような状況のもと、当社グループは、持続的に成長を続ける企業を目指し、2030ビジョン「あらゆる表面のリノベーション&イノベーションカンパニーへ」を掲げ、「ユニークな発想で新しい価値を創造する」という経営理念のもと、塗料・コーティング開発で培った技術の深化により、市場や顧客ニーズに加え、その先のユーザーを据えた製品とサービスの提供(リノベーション)を、また、あらゆる表面の革新と進化により事業領域を拡大(イノベーション)することにより、グローバル展開を加速してまいります。事業活動にあたっては、「表面の進化でよりよい社会をつくる会社」として、環境対応、高品質、高機能、高い意匠性、好触感など、幅広い側面から優れた製品・サービス・情報を提供することによりお客様の満足度を高め、事業収益、経営効率の向上を図ってまいります。

当第1四半期連結累計期間の売上高は4,877百万円(前年同期比1.6%増)となりました。利益面におきましては、原材料等の価格高騰分の製品価格転嫁が遅れており、営業利益は178百万円(前年同期比25.3%減)となりました。経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、為替差損の縮小により、経常利益181百万円(前年同期比216.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益127百万円(前年同期比361.0%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①塗料事業

金属用塗料分野では、鋼製家具、景観資材向けの意匠性・機能性塗料や屋根用遮熱塗料が順調であったことで、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。建材用塗料分野では、建材業界の動向は低迷しておりますが、内装分野で高機能塗料が伸び、外装分野の主力ユーザーの業界シェア拡大による需要の増加で、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。セグメント利益は、原材料等の価格高騰の影響はあるものの、売上高の増加に伴い前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、塗料事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は3,084百万円(前年同期比2.1%増)、セグメント利益は213百万円(前年同期比9.5%増)となりました。

#### ②ファインケミカル事業

モビリティ(自動車関連)向けのコーティング剤は、在庫調整の影響を受け、需要が減少したものの、PC、スマートフォンのアクセサリ、光学フィルム向けのコーティング剤は、一部で需要の持ち直しの動きが見られ、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。セグメント利益は、原材料費や輸送コストなどの増加により、前年同期に比べ大きく減少いたしました。

この結果、ファインケミカル事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は521百万円(前年同期比8.5%増)、セグメント利益は67百万円(前年同期比50.3%減)となりました。

#### ③蒸留事業

顧客の生産減に伴い需要が低調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。セグメント利益は、売上高の減少に加え、原料となる廃液収集量の減少により、前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、蒸留事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は1,270百万円(前年同期比2.0%減)、セグメント利益は66百万円(前年同期比38.4%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は19,901百万円となり、前連結会計年度末に比べ224百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が54百万円、電子記録債権が66百万円、商品及び製品が46百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が436百万円減少したことによるものであります。固定資産は8,516百万円となり、前連結会計年度末に比べ198百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物(純額)が40百万円、機械装置及び運搬具(純額)が81百万円、繰延税金資産が57百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は28,418百万円となり、前連結会計年度末に比べ422百万円減少いたしました。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は5,264百万円となり、前連結会計年度末に比べ243百万円減少いたしました。これは主にその他流動負債が80百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が102百万円、未払法人税等が94百万円、賞与引当金が123百万円減少したことによるものであります。固定負債は480百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が99百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,744百万円となり、前連結会計年度末に比べ343百万円減少いたしました。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は22,673百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を127百万円計上した一方で、配当金の支払226百万円があったことで利益剰余金が98百万円減少したことと、為替換算調整勘定が13百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は79.8% (前連結会計年度末は78.9%) となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年12月14日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,672,551	8,726,681
受取手形及び売掛金	5,557,764	5,121,274
電子記録債権	1,070,672	1,137,237
有価証券	1,600,000	1,600,000
商品及び製品	1,288,040	1,334,926
仕掛品	54,315	60,295
原材料及び貯蔵品	838,689	865,766
その他	1,049,989	1,061,077
貸倒引当金	△6,315	△5,813
流動資産合計	20,125,706	19,901,445
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,286,348	3,246,218
機械装置及び運搬具(純額)	1,570,062	1,488,783
土地	1,743,380	1,743,380
その他(純額)	318,252	342,259
有形固定資産合計	6,918,043	6,820,641
無形固定資産	360,086	357,188
投資その他の資産		
投資有価証券	472,154	480,623
繰延税金資産	86,450	29,015
長期預金	747,550	737,750
その他	133,881	94,430
貸倒引当金	△2,941	△2,941
投資その他の資産合計	1,437,094	1,338,877
固定資産合計	8,715,224	8,516,708
資産合計	28,840,931	28,418,153
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,885,180	3,782,458
電子記録債務	92,450	109,384
未払法人税等	121,402	26,862
賞与引当金	250,290	126,298
役員賞与引当金	27,160	7,041
その他	1,131,449	1,212,071
流動負債合計	5,507,933	5,264,116
固定負債		
繰延税金負債	8,823	8,454
役員退職慰労引当金	182,728	83,558
退職給付に係る負債	135,003	133,287
その他	253,157	255,220
固定負債合計	579,711	480,520
負債合計	6,087,645	5,744,637

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,319,917	3,319,917
利益剰余金	17,015,295	16,916,740
自己株式	△511,261	△511,261
株主資本合計	21,450,291	21,351,736
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,086	214,278
為替換算調整勘定	1,117,345	1,130,680
退職給付に係る調整累計額	△24,437	△23,178
その他の包括利益累計額合計	1,302,994	1,321,779
非支配株主持分	—	—
純資産合計	22,753,286	22,673,516
負債純資産合計	28,840,931	28,418,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
売上高	4,798,443	4,877,238
売上原価	3,753,510	3,873,508
売上総利益	1,044,933	1,003,730
販売費及び一般管理費	805,460	824,786
営業利益	239,472	178,944
営業外収益		
受取利息	5,805	13,304
受取配当金	8,777	9,723
その他	3,052	2,738
営業外収益合計	17,635	25,766
営業外費用		
支払利息	2	0
為替差損	199,736	23,097
その他	13	44
営業外費用合計	199,753	23,143
経常利益	57,355	181,567
特別利益		
固定資産売却益	1,989	149
保険解約返戻金	—	25,877
特別利益合計	1,989	26,027
特別損失		
固定資産処分損	2,943	1,383
特別損失合計	2,943	1,383
税金等調整前四半期純利益	56,401	206,212
法人税、住民税及び事業税	36,823	26,029
法人税等調整額	△8,172	52,257
法人税等合計	28,650	78,286
四半期純利益	27,750	127,925
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	27,750	127,925



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益	27,750	127,925
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,345	4,192
為替換算調整勘定	△182,400	13,334
退職給付に係る調整額	1,303	1,258
その他の包括利益合計	△161,752	18,784
四半期包括利益	△134,001	146,710
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△134,001	146,710
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自2022年11月1日至2023年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	蒸留事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	3,021,184	480,789	1,296,468	4,798,443	—	4,798,443
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,162	—	63,396	68,558	△68,558	—
計	3,026,347	480,789	1,359,864	4,867,002	△68,558	4,798,443
セグメント利益	195,068	135,241	107,515	437,825	△198,353	239,472

(注) 1. セグメント利益の調整額△198,353千円は、セグメント間取引消去29千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△198,382千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2023年11月1日至2024年1月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	蒸留事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	3,084,583	521,711	1,270,943	4,877,238	—	4,877,238
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,573	—	67,519	72,092	△72,092	—
計	3,089,157	521,711	1,338,462	4,949,331	△72,092	4,877,238
セグメント利益	213,644	67,206	66,247	347,098	△168,153	178,944

(注) 1. セグメント利益の調整額△168,153千円は、セグメント間取引消去589千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△168,743千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。